

5日目 4月29日

会 場： 松江市営野球場

第1試合	～3回戦～ (延長10回タイブレークサヨナラ)																			
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E		
大 田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	2	2		
大 社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1x						1	3	0		
(投手-捕手)																				
・ (大田)	山尾 - 今崎																			
・ (大社)	馬庭→安松 - 石原																			
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)							
・ (大田)																				
・ (大社)																				
(審判) [球審]	林			〔一塁〕 森島			〔二塁〕 川島			〔三塁〕 本田										
(チーム成績)																				
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守	備	失	暴	ボ	逸	打	妨
(大田)	34	2	0	0	0	0	15	3	0	1		1			2	0	0	0		0
(大社)	36	3	1	0	0	0	4	3	4	2		0			0	2	0	0		0

### 「大社、バントでタイブレーク制す！」

延長タイブレークに両者無得点で突入する激しい投手戦となった。

大田先発の山尾は右上手投げから直球とスライダー、チェンジアップを巧みに投げ分け、大社打線に的を絞らせない。4回には2死1・3塁、5回に1死2塁のピンチを招いたが後続を抑えた。

大社先発の馬庭は左上手投げから直球とスライダー、カーブを上手く使い、5回に暴投で2死3塁のピンチを招いたが抑えて、両者無得点で5回を折り返した。

6回表、大田は四死球と暴投で1死2・3塁と好機を得るが、内野ゴロを本塁でアウトにされ得点できなかった。大社は6回・7回と盗塁で2死2塁としたが得点には繋がらなかった。大社は7回表からエース安松を投入すると、9回までに7奪三振を奪う好投で大田打線に仕事をさせなかった。

タイブレークに突入した延長10回表、大田は先頭打者がバントを試みるが投手へのライナーとなり、飛び出した2塁走者も刺されて併殺となり無得点で表の攻撃を終える。すると10回裏、大社は先頭の井上が送りバントを成功させ、1死2・3塁とし、途中出場のエース安松がサヨナラスクイズを決め、2022年秋以来久しぶりの準々決勝進出を決めた。

